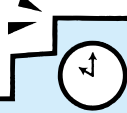


共に学ぶ



学校へ行こう

校長 あまの ひろこ 天野 広子

全校生徒数 243人

男子:131人 女子:112人

問合せ ☎62-6811

南

部中

南部中学校 創立30年

南部中学校は、今年で創立30周年を迎えました。10月20日・21日に行われた記念式典と南中祭には、延べ900人もが来校され、本校の創立30周年を生徒とともに祝っていただきました。

「30周年記念式典」

10月20日の午前中に行われた記念式典の中で、30年間の南中の歴史をスライドで振り返りました。南部中学校の開校精神「やりぬく心」が生まれた経緯や、当時の生徒や地域の皆さまの熱い思いに触れることができました。多くの人に支えられながら、南部中学校の伝統が一つずつ積み重ねられてきたことを再確認することができました。

「輝く生徒と卒業生」

さらに、全校合唱「南風」と全校「南中ソーラン」も地域の皆さまに披露させていただきました。応援に駆けつけた卒業生の声楽家のお二人、大久保亮さんと本多都さん、そしてピアノの山本多恵佳さんによるミニコンサートで、式典に花を添えていただきました。



▲音楽家の先輩によるアトラクション

午後からの南中祭では、3年生によるミュージカル「サウンドオブミュージック」の上演や、さわやかな秋空の下、中庭ステージでの特別出演の発表や模擬店が開催されました。

「あきらめない勇気」

2日目に町民会館で行われた合唱コンクールと記念講演にも多くの参加をいただきました。JAXA宇宙科学研究所の山田哲哉氏による、宇宙探査機「はやぶさ」の

講演は、生徒の好奇心を掻き立て、大好評でした。チームで叶えた「はやぶさ」の奇跡的な生還を、楽しく分かりやすく話していただき、聴く人みんなが「はやぶさ」の虜になってしまいました。仲間と協力し合って困難を乗り越える姿や「あきらめない勇気」は、これからの南中生を励ましてくれているようで、生徒たちの心に強く刻まれるものとなりました。



▲科学部制作の「はやぶさ」を使って講演するJAXA宇宙科学研究所の山田氏

山田先生の話を聞いていて、目標を叶えた人だけにしか分からない思いが伝わってきました。自分も何か目標を達成して、そういう気持ちを味わい伝えられる人間になりたいです。最近、講演で話された内容を思い出しながら、興味をもって夜空を見上げています。また、講演中の山田先生の対応から、人としての心の広さを感じ、人としてのあり方を学べたような気がします。将来先生のように広い舞台で活躍できる人間になれたらと思います。

(講演後の生徒の感想から)
地域の皆さま、これからも南部中学校をよろしく願います。

画伯登場

幸田中学校



3年
よねばやし
米林 みのり さん

先生から 曲を聴いて自然をイメージし、さわやかな作品に仕上げられています。点の大きさを変えることで遠近感を出しています。



うたうたいたち
【点描画】



5つの箱
【点描画】

先生から 曲を聴いてピクピク箱をイメージして、かわいい作品に仕上げました。球体や立方体の立体感をうまく表現しています。

わしだ保育園

保育園を選んだきっかけになったのは、妹です。妹は今、3才で保育園の年少です。家では保育園の話や先生・友達の話をよくしています。僕は保育園の先生の仕事に興味をもちました。わしだ保育園は、ほかの保育園と少し違い、縦割り保育をやっています。だから、年長が年中・年少の面倒をみてあげるような姿が見られました。自分も部活動で、先輩として、園児を見習って1



年生に接していきたくて、園児の面倒を園に、実際に、園の面倒を見るのは、妹で慣れているか

保育園を選んだきっかけになったのは、妹です。妹は今、3才で保育園の年少です。家では保育園の話や先生・友達の話をよくしています。僕は保育園の先生の仕事に興味をもちました。わしだ保育園は、ほかの保育園と少し違い、縦割り保育をやっています。だから、年長が年中・年少の面倒をみてあげるような姿が見られました。自分も部活動で、先輩として、園児を見習って1

ら簡単だと思っていたけど、そんなにやさしいものではない。そんなんでした。ただ遊ばないで、けがをさせてはいけないという責任、いろいろな子にまんべんなく目を配ることなど、意識してやっていると、なかなか難しく、でもやりがいも感じました。

子どもたちはよく泣き、よく笑います。先生たちは、泣いている子がいたら、子どもと同じ目線になって話を聞き、笑うときは先生もいっしょになって笑います。自分は園児に本をたくさん読んであげたけれど、ただ読んでいるだけだったような気がします。先生が読んでいるのをきいてみると、一つ一つの言葉に気持ちこもっていて、聞



中学生

職場体験レポート



『職場体験で学んだこと』

職場体験実施日：平成24年6月12日・13日・14日



北部中 2年
おのだ こうだい
小野田 航大 くん

町民会館・図書館・町民プール

ハッピーネス情報

ハッピーネス・ヒル・幸田
ホームページ

<http://www.happiness.kota.aichi.jp/>

ほしぞらウォッチング

天体望遠鏡で木星とオリオン大星雲を見よう

とき 平成25年2月16日(土) 午後6時30分～8時30分
ところ 町立図書館 *雨天時は室内で星のお話を聞きます
講師 藤井 哲也氏 (ダナ天体観測所)
定員 25人 *先着順。中学生以下は保護者同伴
参加費 おとな500円 こども200円
申込み 1月19日(土)午前9時から図書館カウンターで受け付けますので、参加費を添えてお申し込みください。

12・1月の休館日
(12/16~1/15)

町民会館(☎63-1111)	12/17(月)・12/25(火)・12/28(金)	～1/4(金)・1/7(月)・1/15(火)
図書館(☎63-0001)	12/17(月)・12/25(火)・12/28(金)	～1/4(金)・1/7(月)・1/15(火)
町民プール(☎56-8111)	12/17(月)・12/25(火)・12/28(金)	～1/4(金)・1/7(月)・1/15(火)



この本読みました

『魔女スピカからの手紙』

あんびる やすこ/作 岩崎書店



中央小 3年
ひらの はるな
平野 温菜 さん

この本は、魔女シルクと人間ナナが服をリフォームして、動物やようせいを助けたり手つだったりする話です。シルクとナナがどんな大変な作ぎょうでも、魔法を使わずに服を直すところがすごいなと思いました。